

サービス・ラーニング・ネットワーク主催

2016 年度「サービス・ラーニング全国フォーラム」のご案内

サービス・ラーニング・ネットワークでは、来たる 5 月 22 日（日）に「サービス・ラーニング全国フォーラム」を開催します。

日本国内の大学では、1990 年代後半以降、大学や地域の特徴を生かしながらサービス・ラーニング（SL）の実践が進められています。

各大学の教育における位置づけは多様ですが、初年次教育や学部の専門教育の一部に SL 手法を用いるもの、市民性育成をテーマに 4 年間かけて深化するプログラムを設計している事例など、SL を取り入れる大学は年々増加しています。

大学と地域とのパートナーシップという点においても、周辺地域コミュニティに密着したプログラムを開発する事例から、海外の大学や NPO とのネットワークを活用して学生自身がフィールドを選択するものまで、プログラムの幅も広がっています。

この間大学は「指導の提供機能をもつ機関」から「学びの創出をデザインする機関」へと変容し、社会参加や市民的社会的参画（Civic Engagement）を重視するようになってきています。学生の学びにおいても、知識獲得からその応用へ、個人よりもチームや地域との関係性の中での学びが重視されるなど、大学と地域の関係や学生の学びの質が大きく転換しています。

本フォーラムでは「今、日本のサービス・ラーニングは何をすべきか」をテーマに、アメリカの大学の事例を踏まえながら、これまでの日本における実践と研究で得られた知見を共有し、参加者で議論を深めます。同時に、主に大学で SL を教育手法として実践している教職員等の関係者や、SL に深く関心を持ち研究の意思を持つ方のネットワーク構築のあり方についても、議論を通して今後の方向性を探ります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時： 2016 年 5 月 22 日（日）13:00～17:30（懇親会 18:00～19:30）

会 場： 明治学院大学 白金キャンパス（東京都港区白金台）

<http://www.meijigakuin.ac.jp/access/>

申込方法： 別紙参加申込書に必要事項を記入し、SL 全国フォーラム実行委員会 E メール (japanslnetwork@gmail.com) に添付して、お申込みください。

参 加 費： 2,000 円

懇親会費： 3,500 円（希望者のみ）＜於：JR 品川駅近くの会場（レストラン）＞

※ 参加費、懇親会費（希望者のみ）は、当日受付でお納めください。

※ 懇親会の当日キャンセルは固くお断り申し上げます。

定 員： 60 名（定員となり次第、締め切らせていただきます）

申込締切： 2016 年 5 月 12 日（木）

サービス・ラーニング・ネットワークとは…

2012 年からサービス・ラーニングを教育手法として実践している大学教職員やサービス・ラーニングに深く関心を持つ研究者などが自主的に会合を重ねて交流をはかってきましたが、更に積極的に国内の関係者とネットワークを構築し、経験や情報を広く交換しながら共に高め合うため、2015 年にサービス・ラーニング・ネットワークを正式に設立しました。

本会では関係者が共に学び合い、経験を分かち合い、情報交換ができる機会や独自の研究活動を展開し、日本の教育界におけるサービス・ラーニングの理解を促進していく予定です。

2016年度 サービス・ラーニング全国フォーラム プログラム

テーマ：今、日本のサービス・ラーニングは何をすべきか

当日は、唐木清志氏（筑波大学）にアメリカ・ポートランド州立大学（PSU）での1年間のSL研究を踏まえて、SLで目指されていること、PSUの教育カリキュラムにおけるSLの位置づけや大学と地域とのパートナーシップの構築を中心にご講演をいただきます。その後、日本福祉大学、国際基督教大学、桜美林大学の3大学において、SLがどのように展開されているのか、カリキュラム体系、地域とのプログラム開発など、展望や課題を含めてお話いただきます。さらに、グループ・ディスカッションを通して、SL実践の現状と課題、今後の展望に対する考えを深めます。

12:30	受付開始 明治学院大学 白金キャンパス 本館2階 1255教室 http://www.meijigakuin.ac.jp/campus/shirokane/
13:00-13:15	開会 趣旨説明：村上 むつ子（国際基督教大学） 司会進行：市川 享子（明治学院大学ボランティアセンター コーディネーター）
13:15-14:15	基調講演 『サービス・ラーニングが目指すもの』 講演者：唐木 清志（筑波大学人間系 准教授）
14:15-14:30	休憩 -Networking Break-
14:30-15:30	パネルディスカッション 事例発表者： 原田 正樹（日本福祉大学教務部副部長、社会福祉学部 教授） 黒沼 敦子（国際基督教大学サービス・ラーニング・センター コーディネーター／講師） 林 加奈子（桜美林大学基盤教育インスティテュート サービス・ラーニング・センター 講師） モデレーター：唐木 清志（筑波大学人間系 准教授）
15:30-15:45	休憩 -Networking Break-
15:45-16:45	グループ・ディスカッション 各6名程度のグループを作り、所属大学・団体の取組の紹介、本日のプログラムから見えた共通の課題、本ネットワークで今後取り組んでいきたい活動等を議論する。 進行：山下 美樹（麗澤大学経済学部 准教授）
16:45-17:00	休憩 -Networking Break-
17:00-17:30	まとめ・閉会

※懇親会は、品川駅近くの会場（イタリアンレストラン）にて18:00～19:30で行なう予定です。